

児童朝会 校長の話 6月27日

台東区では毎年6月の末に、虫歯がなくて歯の治療もしていない健康な歯を持っている6年生を表彰しています。今年も浅草小学校の6年生はたくさんの方が表彰されました。その中でも特によい歯の状態だった人が選ばれました。私の話の後で、どうやって歯の健康を保っているか作文を読んでもらいますので、みなさんはよく聞いて参考にしてください。

6才から7才で子供の歯から大人の歯に生え替わります。大人の歯は28本ありますが一度生えたら一生その歯を使っていきます。歯は大切ですね。

ところで歯にはどんな役割があるでしょう。今日は4つ選んで皆さんにお伝えします。まず、「食物を細かくする」です。食べ物をよく噛んで食べます。すると食べ物は細かく噛み砕かれ、栄養がしっかり吸収できるようになります。次に「はっきり発音ができる」です。皆さんは歯がそろっているからはっきり発音してしゃべることができます。歯がそろっていなかったら、きれいに発音することもできないのです。そして「のうが元気になる」です。よく噛むと脳が目覚めて元気になります。そしていろいろな事が考えられるようになります。最後に「かみしめると力が出る」です。歯を食いしばるとよく言いますが、歯をぐっとかみしめると、いつも以上の力が出せます。そのためには丈夫な歯が必要ですね。このように歯にはいろいろな役割があります。健康な歯を持ち続けることは大切ですね。どのようにしたら、健康な歯をもてるのか、この後作文を読んでもらいましょう。

- 1 食物をこまかくする。
- 2 はっきり発音できる。
- 3 のうが元気になる。
- 4 かみしめると力がでる

